

# 目薬の使用状況調査Ⅲ

## 目的

点眼薬の使用状況が患者様により様々な為、今後の服薬指導内容の改善等を行い、よりの確に指導できるようにする。H23年2月の調査と比較検討する。

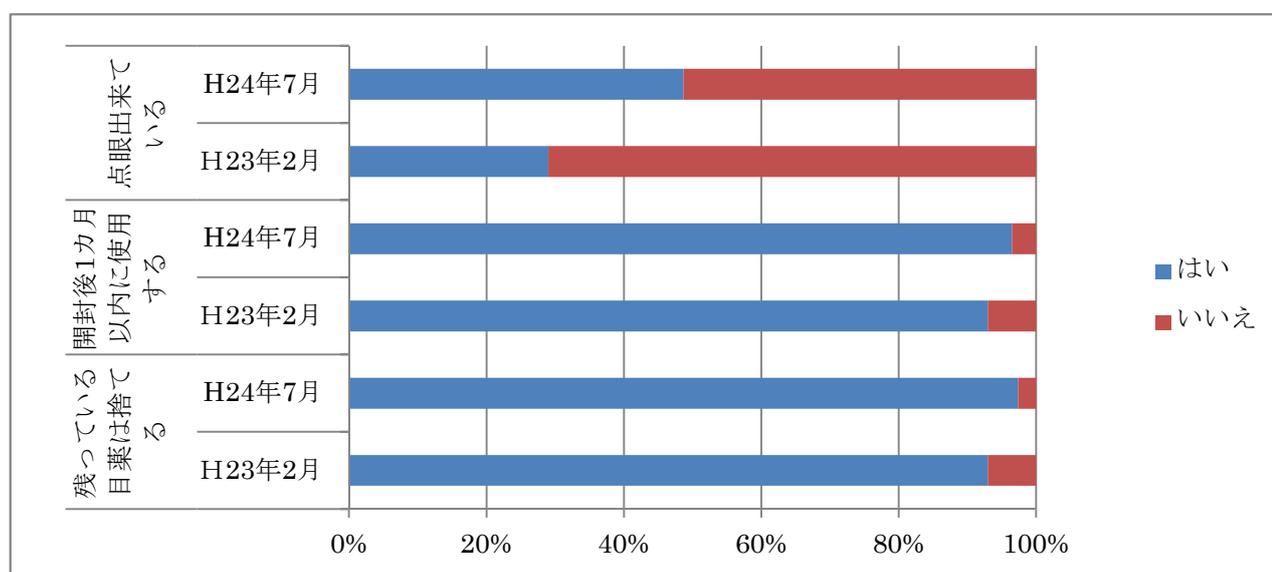
## 方法

平成24年7月に来局された、カーユニ点眼薬のみの処方患者様を対象に薬剤師が投薬時に聞き取り調査を行う。H23年2月の調査項目同様以下の3問です。

点眼出来ている	はい	いいえ
開封後1カ月以内に使用する	はい	いいえ
残っている目薬は捨てる	はい	いいえ

## 結果

		はい	いいえ
点眼出来ている	H23年2月	29	71
	H24年7月	111	117
開封後1カ月以内に使用する	H23年2月	93	7
	H24年7月	220	8
残っている目薬は捨てる	H23年2月	93	7
	H24年7月	222	6



## 考察

“開封後1カ月以内に使用”“残っている目薬は捨てる”については出来ているようで、前回に比べても“はい”の割合が更に増えた。コンプライアンスの悪い人に対しては上記の項目について伝えるようにしているおかげか？

前回に比べて、指示された回数とおりにできている人が増えている。

ただ、同じ人を追跡して調査したわけではないので、前回コンプライアンスが悪かった人が今回良くなったかどうかわからない。

処方箋の用法どおり（1日4回とか5回）の点眼は、なかなか難しいことがわかった。仕事があったりでかけていたりして、昼の点眼を忘れる患者様や、カリーユニの効能を余り信用していない患者様がおおくあるためである。

しかし、過半数に至らないまでも2月の調査時に比べれば20%も増えている。

また、カリーユニを開封後1カ月以上も点眼し続けることは少ない。カリーユニの場合は点眼回数が1日4~5回が多いので、1本あたり100滴出るとして両眼4回なら2週間以内に1本を使い切ることになる。仮に、1日当たり両眼2回しか点眼していないとしても1カ月以内に使い切ってしまう為である。

結果として1カ月以上経って残っている目薬を捨てる事例も少ない。

以上のことから、受診期間が少し長くなった患者様を中心に、用法どおりの点眼ができているかどうか、カリーユニの効能についての再説明を行うことが重要である。

どの質問項目においても、“はい”と回答する患者様が増加した。前回の調査開始から薬剤師がある一定方向を向いてポイントを絞った服薬指導を行えた為と考えられる。また、継続することで、服薬指導に応用出来るように検討することが今後の課題である。

開封後1カ月以内に使用出来ず、残薬を捨てられない患者様がいなくなるまで、服薬指導を継続しなければいけない。また、残薬による感染症等が発生しないように、いかにして服薬指導を行うべきかを検討していきたい。

平成24年9月12日

平成調剤薬局 鏡島店  
高橋、安田、伊藤